

研究課題名：局所進行胃癌に対する腹腔鏡下胃全摘術，腹腔鏡下噴門側胃切除の長期成績に関する多機関共同研究

1. 研究の対象

新潟大学医歯学総合病院，新潟県立がんセンター新潟病院，新潟市民病院，長岡中央総合病院，新潟県立新発田病院，長岡赤十字病院において2018年1月から2022年12月までに胃癌，食道胃接合部癌と診断され，胃全摘または噴門側胃切除を施行された患者さん

2. 研究目的・方法

目的

胃癌，食道胃接合部癌における局所進行例に対する腹腔鏡下胃全摘術，腹腔鏡下噴門側胃切除の長期的な安全性を検討し，今後の診療に役立てることを目的とします。

方法

生存期間，予後因子の探索のために，診療録に記載されている臨床情報を利用させていただきます。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2027年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録に記載されている年齢，性別，術前の検査所見，手術所見，合併症，再発や生存などの臨床情報を用います。

4. 外部への試料・情報の提供

患者さんの氏名や生年月日といった個人の特定につながる情報は用いません。新潟大学医歯学総合病院を含む新潟県内6施設の対象患者さんの臨床情報は，新潟大学医歯学総合研究科，消化器・一般外科学分野に送付され，同施設で研究に用いられます。

研究の成果は，学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが，名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。

5. 研究組織

新潟大学大学院医歯学総合研究科	消化器一般外科	加納 陽介
新潟県立がんセンター新潟病院	消化器外科	中川 悟
新潟市民病院	消化器外科	桑原 史郎
長岡中央総合病院	消化器外科	河内 保之
新潟県立新発田病院	消化器外科	羽入 隆晃
長岡赤十字病院	消化器外科	谷 達夫

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院（消化器外科）

当院研究責任者：（中川 悟 ）

連絡先：新潟市中央区川岸町 2 丁目 15 番地 3

TEL：025-266-5111

研究代表者：

所属：新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器一般外科

氏名：加納 陽介

Tel：025-227-2228